

清水寺西門に立つと平安京の街並みが眼下に広がり 佇むと何かが新しく湧き上がって来る天に続く西山に向かって奏でられるトランペットは清水の水流を内に秘め、観音菩薩の千手の如く四方に放たれる閃光、天に響き共鳴する波紋となり「世界友愛の心」が広がり浸透してゆく

ポスターデザイン 松原昭俊



京都Paris姉妹都市60周年記念

清水寺・世界友愛100本のトランペット

協賛のお願い

2017年9月

音楽の祭日・京都/Paris2018実行委員会 (〒600-8021 京都市下京区天満町456-27 高瀬川・四季AIR内) 京都市が文化交流と親善を目的として最初に提携した姉妹都市がパリで、2018年は60年という節目を迎えます。パリ発祥の「音楽の祭日」を日本に導入したメンバーと京都にご縁をいただく有志が、京都とパリの姉妹都市60年を記念する 催しを計画推進、清水寺の大きな協力を得て、京都とパリの姉妹都市60年を記念する演奏会を 2018年6月に開催できる運びとなり2017年4月「音楽の祭日・京都/Paris 2018実行委員会」が発足しました。

他方 国立西洋美術館の世界遺産登録を祝う杉木峯夫「100本のトランペット・アンサンブル2017」に感動したメンバーが「100本のトランペット演奏」をこの清水寺プロジェクトにつなぎ、「音楽の祭日/京都Paris姉妹都市60年記念 清水寺・世界友愛 100本のトランペット」が実現することとなりました。1982年 パリで生まれた「Fete de la Musique」現在では世界120カ国・800都市以上で6月21日・夏至に 世界同時開催され「音楽はすべての人のもの」を基本理念として「無償提供された会場でプロの演奏もすべて無料で聴く」ことができます。日本では「音楽の祭日Fete de la Musique au Japon」として「音楽の祭日・日本事務局」が主管となり 2002年から始まり現在では関西15都市および東京都ほかでも開催されています。

京都とパリの姉妹都市60年にあたる2018年は京都から「世界友愛」のメッセージを世界発信するため、6月21日に清水寺・西門(さいもん)でのトランペット演奏および成就院での座談会と記念コンサートを展開します。 また清水寺での「音楽の祭日」は2021年の清水寺・平成大修理落慶奉納演奏(本堂・舞台・奥の院)まで続く予定です。

つきましては、このイベントの主旨ならびに意義をご覧察の上、誠に恐縮ではありますが、ご協賛を 賜りたくお願いを申し上げる次第です。このイベントへのご協賛が関西における文化振興及び国際交 流の活性化など社会に貢献する活動の一役を担うと捉えていただき是非ご支援いただきますようお 願い申し上げます。



■ 音楽の祭日「Fête de la Musique」の歴史

1981年10月、文化事業振興の目的で、ジャック・ラング文化相により任命されたモーリス・フルレ (音楽及び舞踊局長)が発足させました。

開催日は古来からの「聖ヨハネの祭り」にちなみ6月21日(夏至)と定められました。

その後1985年「ヨーロッパ音楽年」に海外に発展、ベルリン、ブタペスト、バルセロナ、イスタンブール、リヴァプール、ローマ、ナポリ、プラハ、ベルギー、サンタ・マリア・ダ・フェイラ、ルクセンブルグが「音楽の祭典パートナー憲章」に署名しました。

現在では、地理的な広がりだけでなく、刑務所や病院への訪問演奏、音楽学校などの連携が深まっています。特に「音楽は全ての人のもの」という基本精神に則りこの日の協賛音楽イベントは、 入場料を全て無料にしなければならないとされています。







■ 趣 旨

関西における文化振興及び国際交流の活性化を目的とし、音楽を共通言語として、世代、性別、民族を超えたすべての住民参加イベントを開催いたします。このイベントは26年前にフランスで生まれた「音楽の祭典」を原型とし、現在開催しているパリ市などヨーロッパの13都市などとも呼応しながら、日本で開催するものです。開催内容はジャンル、プロ・アマを問わない音楽家によるライブ・コンサートで、すべて入場無料とし、参加協力を得た会場で行います。

■ 日本事務局

2001年に杉本利彦、野畑政彦の2名がパリのFete de la Musiqueを視察訪問した翌年の2002年にパリ(フランス)に所在するFete de la Musique運営事務局本部であるADCEPと連携し、杉本利彦、野畑政彦、増本忠昭の3名を発起人として日本事務局を設立し、大阪を中心とした関西地区でスタートしました。

■目 的

日本事務局は、フランスではじめられた〈Fete de la Musique〉の設立趣旨及び精神に則り、日本における「音楽の祭日」("Fete de la Musique au Japon")の実施開催を促進することを目的とします。ヨーロッパおよび世界における"Fete de la Musique"の実施国、都市、団体などとの友好を図り、音楽を通して文化の振興と国際交流に貢献することに努めます。

■活動

本事務局は、それぞれの主催者により実施される参加イベントについて、それらが円滑に、また「ヨーロッパ音楽憲章」に謳われている主旨(特に"すべてのコンサートは入場無料でなければならない "という大原則に)に則った形で行われるように指導します。本事務局に登録および承認された参加イベントには、フランスの運営事務局であるADCEPにより本事務局が使用を認められている〈Fete de la Musique au Japon〉のロゴを提供します。



■ 日本事務局の組織

〈名誉顧問〉

佐々木 伸、シャルランリ・ブロソー、イザベル・オリヴィエ

〈顧問〉

大谷 遷、増本 忠昭、エヴ・フランソワ、前川 八洲男、西 良造、山元 清重

〈事務局長〉

杉本 利彦

〈副事務局長・総合プロデューサー〉 野畑 政彦

〈運営委員(順不同)〉

小槇 周一、福永 精一、藤原 博、渡邊 ルリ子、上野 美奈子、越野 倫巨、榎本 昌光、ゆうき 芽衣、奈良井 範子、田中 理子、宮永 裕子、新屋 良行、尾崎 公哉、杉本 和子、藤原 友紀、熊渕 慈恵、熊渕 春夫、江口 宏、SCOR、ChantChant、Petit Soleil、近藤 浩平、河野 朝子、吉村 幸子、片岡 利雄、岡本 満代、伊村 達児、長尾 博通

〈仏側コーディネーター〉 ジェローム・ドバンス



京都Paris姉妹都市60周年記念 清水寺・世界友愛100本のトランペット

■特別協力 清水寺

■ 開催日時 2018年(平成30年)6月21日(木) 15時開演(14時開場)*雨天決行

■開催場所 清水寺 西門(勅使門)

■ 入場料 無料着席100席(応募/抽選) 立見約700人

■ 主 演 100トランペッターズ (指揮・演奏 杉木 峯夫 / 司会 秋尾 沙戸子)

■ 音楽監督 杉木 峯夫(愛知県立芸術大学特任教授、東京藝術大学名誉教授、日本トランペット協会理事長)

◇副音楽監督

有馬 純昭(元京都市交響楽団トランペット奏者、大阪国際音楽コンクール審査員) 小林 好夫(元東京藝大管弦楽研究部 非常勤講師)

■ 主 催 音楽の祭日・京都/Paris2018実行委員会

(事務局:〒600-8021 京都市下京区天満町456-27 高瀬川·四季AIR内)

■ 主 管 音楽の祭日 Fête de la Musique au Japon 日本事務局

■ 後 援 京都市、京都市国際交流協会、在日フランス大使館、アンスティチュ・フランセ日本、

京都日仏教会、日本トランペット協会、関西トランペット協会、日本演奏連盟、

東京藝術大学音楽部同声会、在日フランス商工会議所、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社大阪本社、京都新聞、毎日放送、

朝日放送、関西テレビ、読売テレビ、KBS京都、FMOH! ほか(予定も含む)

■協 カ FM COCOLO ほか

地域プラス 22

トランペット 友愛の音を

清水寺来年奉納、奏者募る

100本のトランペットによる 奉納演奏「世界友愛100本のト ランペット」が、来年の夏至の 6月21日に京都市東山区の清水 寺で開催される。1982年にフラ ンスで始まり、現在では各国に 広がった「音楽の祭日」の一環 で、来年、京都市とパリの姉妹 都市締結60年を迎えるのに合わ せ、音楽を通じて京都から友愛 の精神を発信するという。

「音楽の祭日」は、フランス 文化相が提唱して始まり、毎年 夏至に催す。音楽のジャンルや プロアマを問わず、入場無料が 条件。現在は、日本を含む約120 カ国の800以上の市町村で開催 されている。

清水寺では、京都市を中心と



庭園にトランペットの音を 響かせた杉木さん(京都市 東山区・清水寺成就院)

した有志でつくる「音楽の祭日・京都/Paris 2018実行委員会」が主催する。歌劇「アイーダ」より凱旋(がいせん)行進

曲など1時間のトランペット演奏とトランペット奏者の杉木峯 夫東京芸術大名誉教授らの座談会、二胡の演奏会を催す。

日本トランペット協会理事長でもある杉木さんは、21日に清水寺で開いた会見で「トランペットは人々に勇気を与え、教会では天使の声と例えられる」と魅力を語った。

実行委は「音楽は世界の共通言語。これを機に友愛の文化が広まってほしい」と、催しに参加するトランペット奏者を募集している。年齢、性別は問わない。参加資格は楽器を自分で用意できること。参加費は高校生以下3千円、学生5千円、一般1万円。詳細は実行委のホームページに掲載。締め切りは9月30日。選考がある。問い合わせは中京区のワタナベ楽器店音楽教室075(231)2951。(箕浦成克)

京都/Paris姉妹都市60年記念 世界友愛100本のトランペット http://fete-de-la-musique-japon.org/



「清水寺・世界友愛100本のトランペット2018」 「国宝・清水寺本堂竣工・奉祝100本のトランペット2021」 ご協賛をご検討賜りたくご提案申し上げます。

★協賛目的とその効果

- ●京都パリ姉妹都市60年記念、世界遺産・清水寺での開催、世界800都市同時開催というニュース性
- ●社会貢献、芸術活動を支援する企業イメージ構築
- ●清水寺会場にてパンフレット、サンプルなどの配布可能 ※事前に配布物の確認が必要
- ●ご協賛・ご後援団体との交流によるビジネス拡大
- ●テレビ、新聞・雑誌などの報道による話題性とメディア露出効果

★ご協賛について(AまたはBだけのご協賛も可能です)

- A 京都/Paris姉妹都市60年記念 世界友愛100本のトランペット2018 250,000円
- B 国宝・清水寺本堂竣工・奉祝100本のトランペット2021

250,000円

★ご協賛内容

- 1 告知ポスター(清水寺境内のほか1000部掲示)に御社名を掲載(A 2018年1月 B 2021年1月)
- 2 特別ご招待
 - A 「世界友愛100本のトランペット2018 |西門会場に5名様および成就院会場 5名様(着席)
 - B「国宝・清水寺本堂竣工・奉祝100本のトランペット2021」清水舞台席 10名様
- 3 記念写真集に御社1/2ページ広告を掲載(A4版オールカラー60P 売価1000円予定)
 - A 2018年秋発行
 - B 2021年秋発行
- 4 ご進呈

記念写真集 10部 記念Tシャツ10枚 2018年、2021年

【展開スケジュール(2018年-2021年)】

日程	姉妹都市60年奉祝			平成大修理落慶法要
	2018-6.21	2019-6.21	2020-6.21	2021-6.21
本堂•舞台				観客席250
奥の院				18時~トランペット奉納
西門	15時~ トランペット奉納			
成就院コンサート	16時30分~ 記念座談会		未定	15時~ 水織ゆみ
	18時30分~ 二胡演奏			
成就院Art展	各年 6.15~6.21開催予定	蒼樹	松原昭俊	鈴鹿芳康